



風と緑と太陽



2学期をふりかえり

校長 大澤 禎一

2学期も残すところ、1か月余りになりました。朝夕の寒さが少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じます。風邪やインフルエンザの予防に努め、手洗い・うがいの励行とともに規則正しい生活を心がけるようご家庭でのご協力をお願いします。

さて、12月10日（火）～13日（金）までの4日間、個人懇談会を実施します。お子様の学校での様子について担任よりお話をさせていただきますので、ご出席いただきますようお願いいたします。ご家庭では、ぜひお子様と一緒に2学期の生活を振り返っていただき、学習面や生活面でのがんばりについてお話をしあげてください。よかったところはしっかり褒めてあげてください。誰でも褒めてもらうとうれしくなるように、子どもたちは褒めてもらうことでやる気が起きます。私たちは様々な言葉を交わしながら生活しています。言葉を交わせば、それらの言葉によってお互いに影響を与え合うことになります。叱られる言葉より褒められる言葉の方が当然うれしいものです。心が沈んでしまう言葉よりは、良い影響を与える言葉をいっぱい使って声をかけてください。

2学期をふり返り、成長した姿、努力の姿をきちんと認めてあげてください。認めてもらうことは、がんばるエネルギーとなり、次への意欲につながります。子どもたちのもつ無限の可能性を伸ばしてあげられればと願っています。

2学期を終えるにあたり、保護者の皆様には本校の教育活動へのご理解とご協力に、感謝申し上げます。ありがとうございました。



12月4日（水）～12月10日（火）
は「人権週間」です。



しろやま こ
城山っ子のみなさんへ

「おいしい」「おいしくない」という感覚はかんかく
人それぞれ違います。おな ちが おな ちが
同じように、「普通」という言葉も、人にとって違ひます。ことば
「これって普通」と思っけていても、別の人にとっては「普通ではない」ということがあります。それは
おかしいよ、普通はこうだよ」と言っけてしまう
ことがないでしょうか。たが りかい
お互いを理解しあうことがみんなを大切にすることになります。たいせつ

みんなが気持ちよくせいかつ
生活するために、みんなを大切にできる、思いやりのある城山っ子であってほしいと思います。おも